

PREMIER MAGAZINE ON GLOBAL CINEMA THEATRE & MULTIPLEX TECHNOLOGY

₹200 / \$20

THEATREWORLD

PUBLISHED BY **NETWORK208** | JUNE-AUGUST 2022



GDC and DTS Rolling Out DTS:X for IAB Immersive Audio



Dr. Man-Nang Chong
CEO, Founder and Chairman
of GDC Technology

Best-in-Class DTS:X Cinemas
CGS Cinema
Samsung Onyx LED
ScreenX



Bill Neighbors
Chief Content Officer
of Xperi Corporation

LOOK Cinemas:
Distraction-Free Dine-in Theatre Experience
CineStar Z Center Croatia:
Captivating Supreme Experiences!!!
Chaplin Cinemas:
Largest Megaplex in Kazakhstan
Paragon Theaters:
A Pivotal Spot for Fenton
WOW Cinemas:
Contemporising Barka Grand Center Mall

Galalite Screens:
Cumulative Screen Gain
No More Language Barriers:
Box Office Collections Driven by Content
Little Nap Recliners:
Continues to Place it's 'Client First'
Shilpi Multiplex:
Bringing Fun to Bharuch
Raj Mandir Cinema:
Upgrading the Iconic for Future Entertainment!



RNI # KARENGO2795/10/1/2002-TC

JUNE-AUGUST 2022



dts **x**



Premium, immersive audio

3 **dts**
dts.com



Diskless **SR-1000 Media Server**

Near-zero maintenance and minimal total cost of ownership



More than **18,000 units** shipped!

Key Benefits

Built-in Options

- CineCache™ 2TB storage for incredibly fast 4x ingest speed during playback and fast transfer across IMBs; up to 15.1 channels cinema audio processor; DTS:X for IAB immersive audio decoder for 16- or 24-channel immersive audio system. Coming soon: up to 32-channel immersive audio system.



High Reliability

- Tested by SGS for 100,000 hours MTBF (Mean Time Between Failures) for high reliability.



Supports the Playback of Thousands of Movies

- Simplify content management by adding a CA2.0 system for the highest degree of cinema automation and live-streaming library media server.

ULTRA
storage



GDC Technology

Hong Kong • Beijing • Shenzhen • Barcelona • Dubai • Jakarta • Los Angeles • Mexico City • Mumbai • São Paulo • Seoul • Singapore • Tokyo



Powerful Built-in Cinema Audio Solutions with **DTS:X for IAB Immersive Audio**



Cost Saving



Space Saving



No Installation



Easy Care



Diskless **SR-1000 Media Server**

Near-zero maintenance and
minimal total cost of ownership

DTS:X for IAB
immersive audio decoder for

COMING
SOON

up to 32-channel
immersive audio system
using Audio over Ethernet

AVAILABLE
NOW

up to 24-channel
immersive audio system



Powered by
CineAppo

Espedeo Supra-5000 Laser Projector

The world's smallest, quietest and lightest
DCI-compliant projector
designed for mini-theatres

DTS:X for IAB
immersive audio decoder with a
15.1 cinema audio processor



Powering your digital cinema experience



@GDCTechnology



www.gdc-tech.com

GDC and DTS Rolling Out: Game-changing Technology

GDCとDTSは、SR-1000 IMBでDTS:X for IAB Immersive Soundを展開しました。DTS:Xは、現実の音環境を再現し、観客を新たなレベルの音への没入感へと誘います。最大32チャンネルのシネマオーディオ機能を内蔵したSR-1000 IMBは、オーディオソリューションのパイオニア的存在です。SR-1000 IMBは、シネマオーディオのパイオニア的存在であり、手頃な価格のオプションにより、コスト、スペース、インストール、メンテナンスの時間を節約することができます。

20年以上にわたり、GDCは映画産業において最も信頼できるパートナーの一つであり、統合メディアブロック (IMB) 技術のリーダーとして世界的に認められています。SR-1000は、GDCの第6世代のデジタルシネマメディアサーバーで、メンテナンスがほぼゼロで、総所有コストが最小になるように設計されています。医療・軍事製品に使用される組み込み型パワーエレクトロニクスを内蔵し、システム全体の安定性を確保しています。SR-1000は、世界最大の試験・認証会社であるSGSによって、MTBF10万時間の認証を受けています。2018年の発売以来、SR-1000 IMBは全世界で18,000台以上出荷されています。

DTS (当初はDigital Theatre Systems) は、1993年にユニバーサル・ピクチャーズの「ジュラシック・パーク」の公開を機に発足しました。同社の最新の功績は SMPTE immersive audio bitstream (IAB) 標準をサポートしたことである。DTSは創業以来、世界をより良い音にすることに専念してきました。2015年初頭、同社はオープンな次世代イマージブ多次元オーディオ技術であるDTS:Xを発表しました。DTS:Xは、現実世界の音環境を再現し、観客を新たなレベルの音への没入感へと導き、映画館内で真に魅惑的なエンターテインメント体験を提供します。映画館のオーナーに数多くのカスタマイズオプションを提供し、視聴空間に適した柔軟なスピーカー構成を可能にすることで、音の流動的な動きをより正確に伝え、より豊かなエンターテインメント音場を作り出します。

DTS と DTS:X 技術の最初のライセンスである GDC は、このリアルな映画体験を提供するために、過去 7 年間に わたって協力してきました。現在、GDC は 1100 以上のスクリーンを設置し、PVR Cinemas、世界初で最大の Samsung Onyx LED Cinema、ScreenX、CGS premium cinema など、世界中のスクリーンに DTS:X を導入しています。



インドの映画館チェーンであるPVR Cinemasは、ムンバイとハイデラバードの2つのスクリーンでGDCのDTS:X for IABサウンドシステムを採用し、インドの観客に最新のイマージブオーディオ体験を提供する。

SR-1000 Built-in 5.1/7.1 Audio Solutions

2018年の発売以来、堅牢なSR-1000はシネマ業界から素晴らしいフィードバックと受け入れを受けています。その将来性のあるアーキテクチャで、SR-1000は、内蔵ディスクレスCineCacheストレージと5.1/7.1サラウンドサウンド用に設計された内蔵シネマオーディオプロセッサを含む手頃なオプションです。外部オーディオプロセッサの代わりにGDCのオプション内蔵シネマオーディオプロセッサを選択すると、展示者はコスト、スペース、インストール、メンテナンス時間を節約することができます。パンデミックによる経済的な影響にもかかわらず、インシネマオーディオプロセッサ内蔵のSR-1000 IMBは、全世界で予想を上回る累積販



UME International Cineplex は、中国を代表する映画会社の一つです。その北京商経店のCGSシアターは、GDCのDTS:Xイマージブサウンドを搭載し、現実のようにあなたの周りを動き回ることができます。



米国第5位の劇場運営会社であるB&B Theatresは、北米で最高のPLFコンセプトとして認められているGrand ScreenとGrand Screen with ScreenXにDTS:Xを独占的に採用しています。

売台数を記録しています。

DTS:X for IAB Solutions

イマージブ・オーディオ・ビットストリーム (IAB) ソリューションは、SMPTE の ST 2098-2 を完全にサポートするよう設計されており、相互運用可能な単一のイマージブ・オーディオ・フォーマットを提供するという目標に向けて大きな一歩を踏み出しました。

• TECHNOLOGY •



Shaw Theatres PLQは、シンガポール東部で最も多くのスクリーンを有しています。そのプレミアムフォーマットホールである2つのLumiereスイートには、最先端のDTS:X for IABシネマソリューションが設置されています。

2020年2月、GDCとDTSは共同で、ロサンゼルスでハリウッドスタジオと業界関係者にDTS:X for IABシネマソリューションのデモを実施。2021年8月、GDCとDTSは、世界中の既存および将来のDTS:Xの顧客にDTS:X for IABソリューションを提供する画期的な契約を締結したことを発表しました。

「DTSとの共同作業は、この数年間、パンデミックの時でさえも中断されたことはありません。GDCのエンジニアとDTSは、出展者のために最高の没入型オーディオ・ソリューションを熱心に開発しています。GDC Technology LimitedのCEOであるDr. Man-Nang Chongは、「我々は、劇場所有者がDTS:X IABソリューションを急速に採用するのを見て、嬉しく思っています」と述べている。

「DTSは、長年の協力者であるGDC、コンテンツおよび展示パートナーと共に、Immersive Audio Bitstream (IAB)を次のように追加することを誇りに思います。



香港のMy Cinema Yoho Mallは、IABソリューションのための世界初のDTS:Xシアターです。



Japan's largest-in-scale flagship cineplex cinema Sunshine premium "BESTIA" (BEST IMMERSIVE AUDIO VISUAL) theatre's auditoriums 5 and 6 are equipped with DTS:X, delivering the filmmakers' intended immersive experience.



In 2018, the world's first and largest Samsung Onyx LED cinema screen (14m) in Capital Cinema, Beijing Xidan, China installed DTS:X to provide audiences with a 360-degree sound experience.

DTS:Xのエコシステム DTSは、観客にセンセーショナルなオーディオを提供し始めてから30年になろうとしています。Xperi Corporationのチーフ・コンテンツ・オフィサーであるBill Neighborは、「我々は、ステークホルダーと協力し、IABを世界中のDTS:Xシアターに展開し、その旅を続けることを楽しみにしています」と述べています。

DTS:X for IABの展開の一環として、出展者はGDCの現在のDTS:Xメディアサーバーを、IAB規格を完全にサポートするように設計されたDTS:X for IABにアップグレードするオプションがあります。新規にDTS:Xを導入する場合は、DTS:X for IAB搭載のSR-1000を選択することができます。



韓国最大の展示施設である独立記念館には、DTS:X搭載のSamsung Onyx Cinema LEDシネマスクリーンがあり、豊かでリアルな3Dサウンドで観客に感動を与えています。



ScreenX room at CinePlanet Salon, is one of three DTS:X enabled rooms at the premier location in Salon-de-Provence, France.

DTS:Xは、16 または 24 チャンネルのイマーシブオーディオシステム用のデコーダで、360度のオーディオ体験のための真のシネマティックサウンドを提供します。GDCは、香港とシンガポールの映画館にある既存のDTS:Xスクリーンをすべてアップグレードし、米国とヨーロッパの一部の映画館では、IABコンテンツのためにDTS:Xをサポートするようにしました。さらに、GDCは韓国CGV Cinemas Juan Stationの2つのDTS:XスクリーンとPVR Cinemasの2つのDTS:Xシネマに対するIABアップグレードを完了した。GDCは、既存および将来のDTS:Xイマーシブサウンド設備のIABをサポートし、GDCとDTSが世界中の映画館でDTS:Xサウンド体験を強化するために長期的に取り組んでいることを示している。

CinemaCon 2022では、最大32チャンネルのDTS:XイマーシブオーディオとIAB標準をサポートするAES67ネットワークオーディオをレンダリングするシネマオーディオ機能を内蔵したSR-1000 IMBが、ゲームを変えるオーディオソリューションになることは満場一致で決定されました。GDCは、Big Cine Expo 2022において、32チャンネルのDTS:X for IABソリューションを内蔵した製品も展示する予定です。



The MEGA auditorium features DTS:X immersive audio at Arena Cinemas in Geneva, Switzerland.